

No.816
2025.1.17

発行：男声合唱団 昂
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

昂友の会 大いに盛り上がる



2025年1回目の昂友の会例会(向井さんの司会で歌う会)

1月5日、まだ正月気分が抜けきらないなか、今年1回目の例会を開催しました。

友の会の佐々木さんが指導するストレッチとラジオ体操、次いで森先生の発声練習。友の会のコンサート出演の4曲の指導は大島さんで順調な仕上がりでした。

後半の歌う会は向井さんが初の進行役になりました。自己紹介では昂に入団したいきさつなど話され、歌う会では曲ごとに簡単な時代背景など話されながら進められました。

向井さんから「昨年1年間10回の例会が開かれ平田さんが10回出席の皆勤賞」の発表があり、拍手と歓声が沸き起こりました。

その平田さんが友の会に入ったいきさつ、例会でみんなから元気をもらっているなど話され、その中で「神様の仕事」という詩を作られたと、その詩の朗読があり拍手・喝采でした。

歌う会では終始世古さんのバックカッパー(ギターを角型にし、それを縦に半分に切ったような楽器)での伴奏もありました。

最後は被団協がノーベル賞を受賞されたということから被団協25周年記念のときに作られた「折り鶴」を歌ってお開きとなりました。

参加は友の会10人昂12人で、昂の演奏曲は「この道を行こうよ」でした。次のコンサートで更に友の会を増やし「混声合唱団 昂」も有かなと思ったりもします。しかし何といても、昂本体の減少を食い止め早く増勢に転じるようみんなに知恵も力もそして、お金も(ある人は)出してもらいたいものだと思います。

組織部長 岡邑洋介

ごあいさつ

昂団長 千秋昌弘



新しい年を迎えました。
今年は何といても昂15回コンサートの成功を！
そして、歌って健康なうたごえ人生を！
ウクライナガザにも平和を！
核なき世界を！
神戸日本のうたごえ祭典に推薦を受け参加しよう！
本年もよろしくお願ひ申し上げます。 2025年正月

1月～2月の活動予定 (会議を除く)

- 1/17(金) 17:30 定例レッスン
- 1/19(日) 14:00 特別団員合同レッスン
- ” 15:30 定例レッスン レッスン後 **新年会**
- 1/26(日) 13:45 **平和を考える講演とうたごえのつどい**
(松原市文化会館、「ねがい」リハ11:15～)
- 1/28(火) 14:00 強化レッスン (追加分)
- 1/31(金) 13:30 声楽中村教室 (1/3の変更分)
- ” 17:30 定例レッスン (1/3の変更分)
- 2/ 2(日) 14:00 **昂友の会定例練習会**
- 2/ 4(火) 14:00 T・B合同パートレッスン
- 2/ 7(金) 13:30 声楽中村教室
- ” 17:30 定例レッスン
- 2/11(火) 14:00 T・B合同パートレッスン
- ” 16:30 声楽千秋教室 I (時間変更にご注意)
- 2/16(日) 14:00 特別団員合同レッスン
- ” 15:30 定例レッスン
- 2/20(木) 16:30 声楽千秋教室 II (時間変更にご注意)
- 2/21(金) 17:30 定例レッスン
- 2/25(火) 14:00 強化レッスン (追加分)

1/7(火)14(火)の合同パートレッスンは、インフルエンザに罹った人を除く全員の参加でした。15回コンの成功に向けて、みんなの底力を発揮しましょう！体調にはくれぐれも気を付けながら。

ごあいさつ

坂井威文さん (指揮者)

昂の皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

昨年のことを振り返りますと、指揮者に就任以来初めて全員野球で挑戦することができた大阪合発において、期待していた成果に届かなかったのはやはりショックな出来事でした。

しかし、合発への出場が叶わなくとも佐賀に行つて色々なものを吸収してきた方もおり、これからの昂にとって必要なことだったのだと考えています。

今年の合発はまだ選曲が決まっていますが、まずはその前にある3月の大きなコンサートを乗り越えましょう。

合唱曲あり、ポップス曲あり、千秋団長のソロあり、目玉に荒木栄の101年を記念したステージあり、といつもながら盛りだくさんになってしまいました。

曲数的に心配していたのですが、昨年末にかけての何度かのレッスンは集中力高く完成形が見えてきている曲もあります。ただ、やはり心配なのは暗譜です。

譜読みや音取り、表現はもしかしたらレッスンで劇的な改善があるかもしれませんが、暗譜だけは地道な努力以外にないと思います。

巳年だけに、新年早々ヘビー(蛇～)なお願ひからスタートですが、今年も楽しく歌っていきましょう。





1/1初日の出(淀川堤防上から 摂津市一津屋付近) 高田まさき氏提供

「昂」と私 15回コンサートを成功させたい!

Br 吉川勝彦

昨年の私、いくつかの持病持ちで、検査・診断の病院通いの1年でもあり、冷寒と酷暑の中を、昂では歌うことだけに専念する配慮に甘え、何とか切り抜けてきた。

新年を迎え、いよいよ15回コンサートの開催が間近となった。近況報告を少し。

①まず「日常の健康管理」:**①**厳寒の3か月、血压管理で、朝夕の血压測定・持病薬の調整(担当医との連絡・相談)。**②**温かい食事(減塩・たんぱく質や植物繊維等バランスの良い)**③**ヒートショック対策(外出時の防寒、入浴時)**④**ラジオ体操・ストレッチ

②コンサートに向けて

2-1.「曲づくり」について

時間との闘いであることを前提に、定例レッスン・特別レッスンで曲想づくりに集中する。第一部の8曲で、どれだけ美しい声がかたまっているか?感動のメッセージが伝えられるか?緊張のスタートで、何を言っているのかわからない!“もごもご”と聞こえることだけは避けたい!

まず、私にとっても、この8曲を完全に(?)暗譜することが17日(金)の定例レッスンまで(?)の課題となる。

年を取ると、時間の経過が早く、思うようには成果が出ない。集中して時間をかけてやっていくしかない。

2-2.「チケット販売」に関連して

私は、昨年末に、前回14回コンサートに来ていただいた友人・知人を中心に、チラシに手紙(wordで作成)を添えて、私にとっての招待者にはチケットも同封して、来聴の手立てを自分なりにやっている。

その作業の中で、ほとんどの方々から、電話やメールで、好意的な連絡をいただき、「昂のうた待っているよ!」と。また、2・3人の方から「もう1枚ほしい」と。

男声合唱団「昂」がうたう「聴衆の心に届くメッセージ・うたごえ」を届けなければ!と、心が改まり、嬉しさがこみ上げるひと時のやり取りをさせていただいた。

「がんばらねば!」と思う昨今で、過ごしている。

核兵器禁止条約発効4周年記念

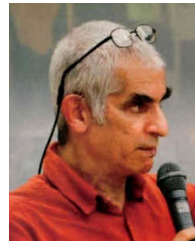
平和を考える講演とうたごえのつどい

1月26日(日) 開場13:15 開演13:45

松原市文化会館ホール

第1部 反核・平和のうたごえ

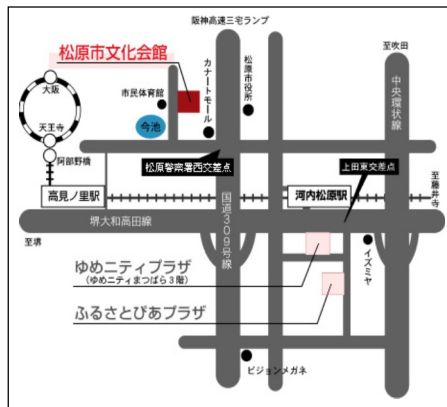
第2部 記念講演 **ダニー・ネフセタイ**氏(元イスラエル軍兵士)
「気づきー戦争と人権」 どうして戦争しちゃいけないの?



ネフセタイさんは、「遠い中東の戦争はいつか必ず日本にもやってくる…。だから今戦争を避けるために、みんなで一緒に考えよう!」と呼びかけてきました。

当日は、第2次大戦中、ナチスドイツによって虐殺されたユダヤ人の国イスラエルが、なぜガザを無差別攻撃し、子どもたちを殺害するのかという疑問にも答えます。

第1部の中で、市内南部合同曲「ねがい」を歌います。
リハーサル 11:15~11:20



松原市文化会館 アクセス

- 近鉄南大阪線 阿倍野橋→
- 各停(18分) 高見/里駅 徒歩7分
- 準急(9分) 河内松原駅 徒歩12分

年初に思う、一つ、二つ、...

T2 寺脇伸育

今年は、定年退職後「昂」に入団して20年目の年になる。生年を含め8回目の年男、来し方を顧みると感慨深い。歌うことは、健康維持に欠かせない日常になっている。年初に当たり、傘寿の時の目標85歳を、米寿に変えて、決意新たに元気に歌い続けたいと思う。

昨年、我が国では総選挙があり、少数与党という新しい政治変化が生まれました。しかし、政権交代には至りませんでした。某政党の、古くは秘書の責任に始まり、離党届や役職停止などで個人に責任を取らせ、組織として責任を取らない体質は決して変わらないでしょう。それ故、この政党の政策が、自助・共助・公助に関しては、自助は自己責任、共助はボランティア任せ、公助は部分的な譲歩はするが口先だけということにならざるを得ないのは当然の帰結か。

ならば、納めた税金を公助、特に社会保障に使わずして何に使うのかということ声を大にして叫ばずにはいられない。